

宇部工業高等専門学校		開講年度	平成30年度 (2018年度)		授業科目	実用英語演習
科目基礎情報						
科目番号	0068		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	講義		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	経営情報学科		対象学年	4		
開設期	前期		週時間数	4		
教科書/教材	「Lighting Up THE TOEIC® TEST」 植木美千子他著 (金星堂)					
担当教員	道本 祐子,内海 俊祐					
到達目標						
英語の4技能をバランスよく鍛え、英語を用いて他者と積極的にコミュニケーションを図ることができる。また、TOEIC試験で、目標スコアを達成できる。 (1) TOEICのPART 2の疑問文を聴いて正確に意味を把握することができる。 (2) TOEICのPART 7の文章の大意を短時間で把握することができる。 (3) TOEICテストで目標スコアを取得できる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	最低限の到達レベルの目安(可)	未到達レベルの目安		
評価項目1	TOEICのPART 2の疑問文を聴いて1 0 0 %正確に理解することができる。	TOEICのPART 1の疑問文を聴いて8 0 %正確に理解することができる。	TOEICのPART 1の疑問文を聴いて6 0 %正確に理解することができる。	TOEICのPART 1の疑問文を聴いて6 0 %正確に理解することができない。		
評価項目2	TOEICのPART 7の文章を1 0 0 %その大意を短時間で把握することができる。	TOEICのPART 7の文章を8 0 %その大意を短時間で把握することができる。	TOEICのPART 7の文章を6 0 %その大意を短時間で把握することができる。	TOEICのPART 7の文章を6 0 %その大意を短時間で把握することができない。		
評価項目3	TOEICテストで目標スコアの1 0 0 %を獲得できる。	TOEICテストで目標スコアの8 0 %を獲得できる。	TOEICテストで目標スコアの6 0 %を獲得できる。	TOEICテストで目標スコアの6 0 %を獲得できない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	第1学期および第2学期開講 リーディングとリスニングの学習をライティングとスピーキングの学習に連結させて授業を展開する。英語の4技能をバランスよく鍛え、英語を用いて他者と積極的にコミュニケーションを図ることができるようにする。					
授業の進め方・方法	本授業では、英語の音の連結や消失あるいは短縮形による音の変化などの法則を理解しながら、正確に英語のセンテンスを聞き取る能力を身に付けてゆく。またトピックセンテンスを把握することで、英語の文章をよりよく理解する技術を習得する。さらに、発信型のコミュニケーションを目指すために、自分に関する基本的な情報を他者に英語で伝達できるようにする。					
注意点	辞書、色ペン、マーカーペンを毎回必ず持参すること。配布資料は毎回きちんと整理しておくこと。授業と自主学習の連携を図り、日々英語力アップのためのトレーニングを怠らないようにすること。辞書、色ペン、マーカーペンを毎回必ず持参すること。配布資料は毎回きちんと整理しておくこと。授業と自主学習の連携を図り、日々英語力アップのためのトレーニングを怠らないようにすること。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	1学期導入：TOEICテストとは？授業の評価方法、及び進め方について Unit 1 Traveling [自動詞と他動詞]		TOEICテストの全体像を把握できる。授業の進め方や、評価方法を理解できる。 PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。	
		2週	Unit 1 Traveling [自動詞と他動詞] Unit 2 Daily life and Shopping [呼応]		PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。 PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。	
		3週	Unit 2 Daily life and Shopping [呼応] Unit 3 At Restaurant [比較]		PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。 PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。	
		4週	Unit 3 At Restaurant [比較] 小テストおよびレポート提出		PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。 課題のために十分学習を行う	
		5週	Unit 4 Job Hunting [関係代名詞・分詞]		PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。	
		6週	Unit 5 At the Office 1 [ビジネス英語]		PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。	
		7週	Unit 6 At the Office 2 [名詞]		PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。	
		8週	中間試験 2学期導入：TOEICテストとは？授業の評価方法、及び進め方について		試験のために十分学習を行う。 TOEICテストの全体像を把握できる。授業の進め方や、評価方法を理解できる。	
	2ndQ	9週	Unit 8 Doing Business Online [仮定法]		PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。	
		10週	Unit 9 Housing [前置詞]		PART 7の文章の大意が正確に把握できる。	
		11週	Unit 10 Making Deals and Contracts [動詞・不定詞]		PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。	
		12週	小テストおよびレポート提出 Unit 11 Public Service [付加疑問文]		課題のために十分学習を行う。 PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。	
		13週	Unit 11 Public Service [付加疑問文] Unit 12 Banking & Finance [副詞・形容詞]		PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。 PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。	
		14週	Unit 12 Banking & Finance [副詞・形容詞] Unit 13 At Seminars and Workshops [メールの表現]		PART 2の疑問文の意味がだまかに把握できる。 PART 7の文章の大意が短時間で正確に把握できる。	
		15週	中間試験		試験のために十分学習を行う。	
		16週	試験返却		疑問点を明確にする。	

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	70	15	15	0	0	0	100
基礎的能力	40	5	5	0	0	0	50
専門的能力	30	5	5	0	0	0	40
分野横断的能力	0	5	5	0	0	0	10